

バグダッド 日誌 (12月2日)

○ 今日ムスリム?

・ 事務所に残ったLO3名 [redacted] で昼食をとっている時のこと、宗教の話になった。

(凡例)

■ 「日本人の宗教は何？」

日 「一般的に仏教徒だけど、日本人は何でもありだ。例えば、クリスマス祝うし、元日には神社にお参りするし、先祖のお墓は仏式が多い。わかるかな？」

■ 「聞いたことがある。すごく興味がある。神社ってどんな神様がいてるんだ？」

日 「詳しいことはよく知らないけど、日本には「八百万の神」がいて、何でも御神体になる。」

■ 「800万も神様がいてるのか？キリスト教も仏教も何でもありか？便利がいいな！」

日 「ところで、おまえは何教徒なの？カザフはキリスト教だろ？」

■ 「俺はムスリム」、カ 「俺も、ムスリムだよ、なんで？」

日 「エッ？ラマダン間もしっかり昼飯食ってたじゃない？」(あまり突っ込んだらやばいかな？と思いつつ)

■ 「そうだった？ でも、お前も今日は、ムスリムだぞ！」(当然という表情)

日 「エ？なんで？」(とても驚く)

■ 「民主主義でいくと、今日は2対1でムスリムが勝ちだろ。だから、今日はお前もムスリムだ！」(ウインク付)

日 「そんなのあり？まあいいか、じゃあ今日は豚肉を食べないように気をつける。」

(イラク人もこいつみたいだったら、もめないだろうに……イスラム教徒も色々奥が深い……)

○ 思い込みと無理は禁物！

・ 先日、しばらくぶりにジムに行った。今日はゆっくりやろうと思っていたが、隣のマシンに「中年の小太り」の米兵が15分ほど遅れて来て、私を挑発してくる。私より強度を1つ上げ、速度も0.5位早くする。こっちがデット早くすると相手も少しだけ上げる。最初は、気のせいと思っていたが、妙に気になり始める。

・ 気にするまいと思っても、ついつい「同年代の小太り」に意識がいく。(米兵といっても同年代ならこんな「小太りオヤジ」に負けるもんか！)と頑張ってしまった。気がつくとお互いの心拍数は190を超えていた。「やばいな」と思って、ペースダウンし、予定より早く切り上げた。やつには見えないうところで、しばらくポーズしていた。

・ 「中年の小太り」がマシンから降りた。こっちを見て、「平気な顔」してやろうと思って見返すと、なんと向こうは、20代の若い兵隊、「小太り」と思っていたのも実は「ただ、ごっつい」だけだった。(なんで俺なんかとはりあうの？)と思ってももう遅い。そう「思い込んだ」自分が悪い。

彼の方こそ「中年の小太りオヤジ」に負けれないと思っていたんだろ。



バスラLO日々業務報告(12月2日1900)

区 分	内 容
1 警戒態勢	バスラ空港 [redacted] [redacted] (警戒態勢) ; [redacted]
2 特記事項	[redacted]
3 本日の業務	(1) 情報要求対応 SSR (ISFの戦力化の状況)、MND(SE)の将来計画、IED及びIDF関連情報、デモ関連情報等 (2) 定例情報収集 : [redacted] (3) 定例会議への出席 : 司令部初会議・夕会議、J2・J3・J9 防衛統一会議 (4) 空陸輸送調整
4 明日の予定	(1) 情報要求対応、定例情報収集 (2) 定例会議への出席 (3) 空陸輸送調整 (4) J4会議代理出席
5 その他(備考)	